

医療労働

7



特集

世界と連帯し、医療を守ろう

報告

レイバーノーツ大会2024に見たアメリカの労働運動

講演

職場で活かせる働くルール

全労連雇用・労働法制局長 伊藤 圭一

全国一律最賃1500円が社会を変える

静岡県立大学短期大学部准教授 中澤 秀一

障害者の人権保障を問い直す

日本医療総合研究所 研究・研修委員・協力研究員 磯野 博

1 世界と連帯し、医療を守ろう

佐々木 悦子 (日本医労連中央執行委員長)

2 報告

レイバーノーツ大会2024に見た アメリカの労働運動

米沢 哲 (日本医労連書記次長)

大会に参加して

池田 幹人 (愛知県医労連書記次長)

遠藤 麻由 (宮城県医労連執行委員長)

小玉 高弘 (宮城県医労連書記長)

吉田 美里 (新潟民医連労働組合副委員長)

松崎 実和 (東京医労連書記次長)

10 記念講演

日本医労連 2023年度済生会病院関係労働組合「全国学習交流集会」(2024年4月6日)

職場で活かせる働くルール

—36協定を軸にした労働時間規制の確認と今後

伊藤 圭一 (全労連雇用・労働法制局長)

17 記念講演

日本医労連 全国組合協議会最賃学習会(2024年3月23日)

全国一律最賃1500円が社会を変える

中澤 秀一 (静岡県立大学短期大学部准教授)

24 学習講演

日本医労連 第35回障害者・児童福祉労組全国学習交流集会(2024年5月19日)

障害者の人権保障を問い直す

—実践と運動からの再構築をめざして

磯野 博 (日本医療総合研究所 研究・研修委員・協力研究員)

連載コラム

31 心すなおに風のごとくに……………松浦健伸 (石川勤労者医療協会城北病院精神科医)

32 よろしく (あたらしくなきました) ……………富山病院労働組合 (千葉)

表紙写真：ヘイマーケット事件記念碑の前で、日本からの参加者たち
(レイバーノーツ大会、4月18~24日、アメリカ)